

平成30年度 地域連携活動報告書

連携先名称	沖縄県宮古島市	担当教員	農学科 篠原弘亮、小池安比古
活動状況	継続中	関連教員	-
協定締結日	2005年9月15日	活動資金	大学予算
活動内容	<p>2019年2月20日から26日までの7日間、就農者支援プログラムの一環として宮古島市での農家実習を実施した。引率の教員は農学科の篠原弘亮、学生6名（参加希望者12名から選抜した農学科6名）が参加した。</p> <p>実習先は農家2戸で、学生は3名1組としてそれぞれの農家で実習に取り組んだ。さらに、宮古製糖（株）の伊良部工場および地下ダム資料館などの見学を実施した。</p>		
活動成果	<p>実習では典型的な離島での農業を体験でき、学生の農業に関する視野が広がった。さらに、農家さんからの話を直接聞くことで、在学中はもちろん卒業後においても地域貢献を意識し携わっていくかを考える機会となった。製糖工場の見学では、サトウキビ栽培から砂糖が製品になるまでを学ぶとともに、製糖工場の稼働に無駄がなく資源の効率的な利活用を学ぶことができた。さらに、研究室や学年の異なる学生が参加したことにより繋がりが広くかつ深くなった。これらは、参加学生の将来に向けてさらに成長するための自信になるものと推察する。</p>		
課題・改善点	<p>宮古島市での学科横断型の農家実習の継続。これに向けて、学生の負担を軽減する予算措置や協力農家の確保。</p>		